

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成20年2月21日 (2008.2.21)

【公開番号】特開2001-243093(P2001-243093A)

【公開日】平成13年9月7日 (2001.9.7)

【出願番号】特願2001-682(P2001-682)

【国際特許分類】

G 0 6 F 11/34 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 1/14 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/34 L

G 0 6 F 13/00 3 5 1 C

G 0 6 F 1/04 3 5 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月28日 (2007.12.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

分散システムにおいてパフォーマンスをモニタする方法であって、  
 該分散システム内の分散アプリケーションにおいてモニタされるべき有意事象の集合を  
 決定するステップと、

呼び出されると、対応する有意事象を特定し、対応する同期クロックから得られた該対応する有意事象のためのタイム・スタンプを含む記録を生成する記録機能を、前記有意事象に関連する 1 組のノードアプリケーションのそれぞれに与えるステップと、

前記分散アプリケーションにおいて、1 以上の前記有意事象を生成するテストを実行するステップと、

前記ノードアプリケーションから前記記録を得て、該記録を分析するステップと  
 を含んでなる方法。

【請求項 2】

それぞれの記録は、前記対応する有意事象に関連する事象コードを含むものである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記記録を分析するステップは、前記記録を図表による表示を生成することを含むものである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記記録の生成に関連する前記ノードアプリケーションの実行中に遅延の集合を決定するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記遅延に応答する前記記録を修正するステップをさらに含む請求項 4 に記載の方法。